

六甲山 風ひんやり



北海道日高地方の海岸岩壁などに自生し、環境省レッドリストで「絶滅危惧Ⅱ類」（絶滅の危険が増大している種）指定の「ヒダカミセバヤ」が、神戸市灘区の六甲高山植物園で見頃を迎えている。

北海道原産 ヒダカミセバヤ見頃

ベンケイソウ科の多年草で背丈は約15センチ。濃い桃色の花は開くと直径約5ミリになり、星のようにも見える。ミセバヤの名は、美しい花を「誰に見せようか」という意味の古語から付いた。

同園では、例年通り8月下旬に咲き始めた。海拔865メートルにあり、気温は平地より5度ほど低い。吹き始めた冷たい風を避けるように、岩場の斜面でひっそりと愛らしい花を咲かせている。見頃は20日ごろまで。同園 ☎078・891・1247
(等原次郎)

……NEXTに動画

岩場でかれんに咲くヒダカミセバヤ 神戸市灘区六甲山町